

## 釧路市介護保険の実施状況

### 1 高齢化の推移

(単位：人)

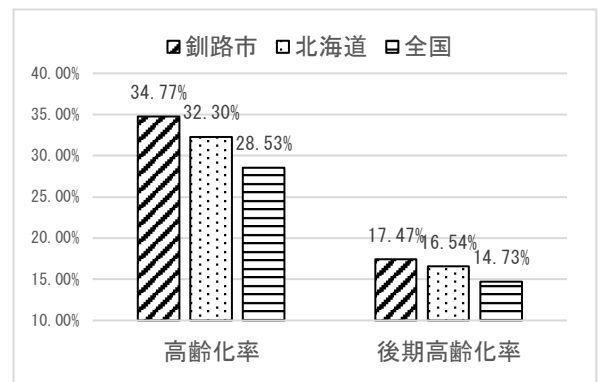
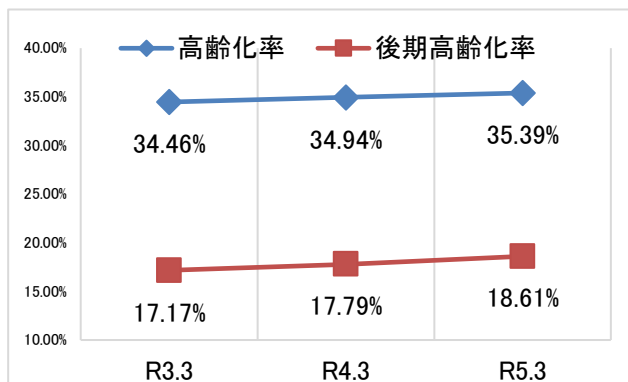
区分	R3.3	R4.3	R5.3
人口	164,298	161,719	159,014
65歳以上	56,620	56,510	56,275
75歳以上	28,202	28,766	29,585
高齢化率	34.46%	34.94%	35.39%
後期高齢化率	17.17%	17.79%	18.61%

※人口には外国人を含む

(単位：人)

釧路市	北海道	全国
162,298	5,183,687	125,927,902
56,434	1,674,286	35,929,389
28,348	857,499	18,554,599
34.77%	32.30%	28.53%
17.47%	16.54%	14.73%

※令和4年1月1日現在

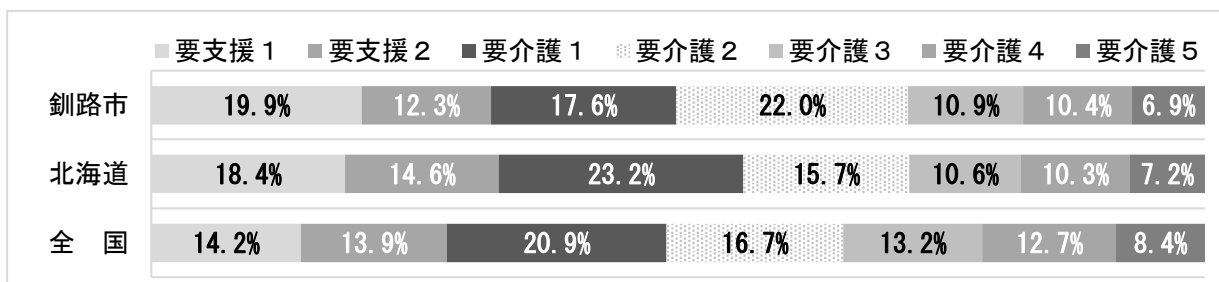


### 2 要介護認定者数

(単位：人)

区分	釧路市		北海道		全国	
要支援1	2,532	19.9%	64,118	18.4%	983,948	14.2%
要支援2	1,559	12.3%	50,947	14.6%	959,552	13.9%
要介護1	2,242	17.6%	80,931	23.2%	1,444,116	20.9%
要介護2	2,793	22.0%	54,823	15.7%	1,159,916	16.7%
要介護3	1,384	10.9%	36,934	10.6%	916,429	13.2%
要介護4	1,316	10.4%	35,958	10.3%	878,540	12.7%
要介護5	872	6.9%	24,968	7.2%	583,486	8.4%
計	12,698	100%	348,679	100%	6,925,987	100%

※令和5年2月末時点の速報値（第2号被保険者含む）

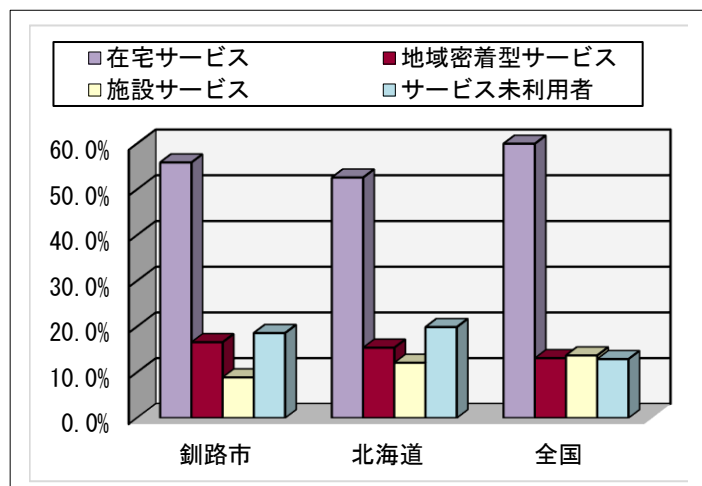


### 3 サービス利用の状況

#### (1) サービス利用者の割合

区分	釧路市	北海道	全国
在宅サービス	55.9%	52.6%	60.2%
地域密着型サービス	16.6%	15.4%	13.1%
施設サービス	8.9%	12.1%	13.7%
サービス未利用者	18.6%	19.9%	12.9%

※令和5年2月末現在



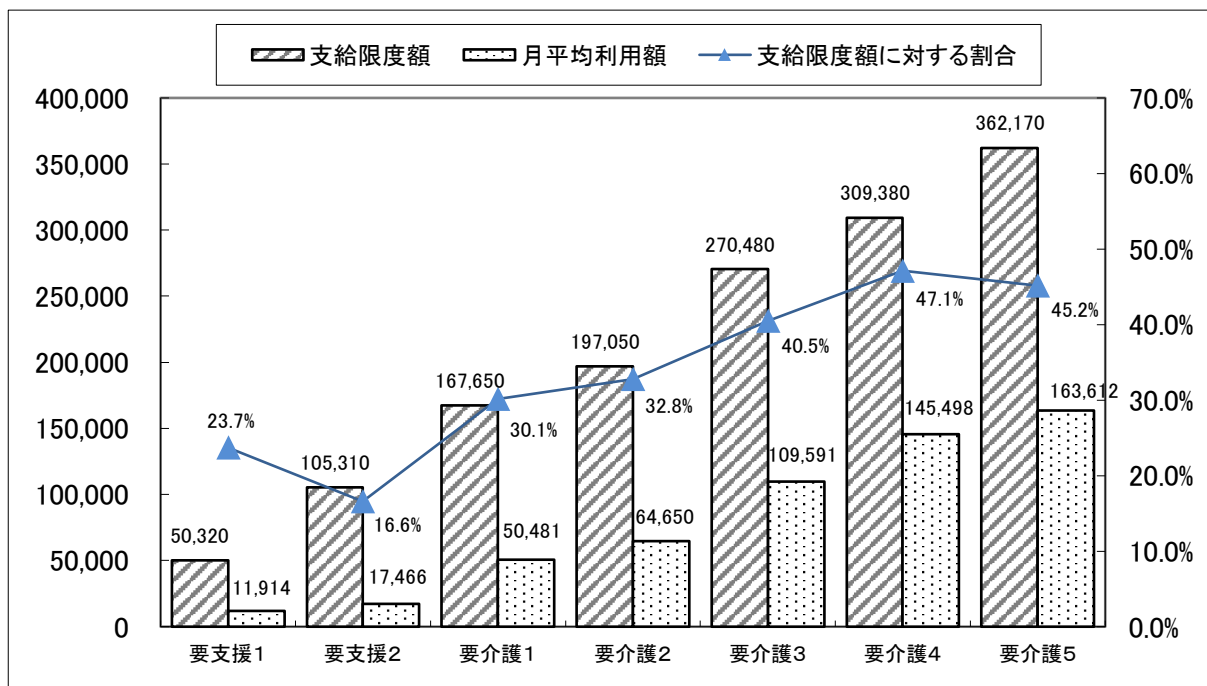
#### (2) 在宅サービス1人あたり月平均利用額

(単位：円)

区分	釧路市		
	支給限度額	月平均利用額	支給限度額に対する割合
要支援1	50,320	11,914	23.7%
要支援2	105,310	17,466	16.6%
要介護1	167,650	50,481	30.1%
要介護2	197,050	64,650	32.8%
要介護3	270,480	109,591	40.5%
要介護4	309,380	145,498	47.1%
要介護5	362,170	163,612	45.2%

※令和5年2月末現在

※要支援1、要支援2は総合事業分を含まず。



### (3) サービスごとの推移

【件数】

(単位：件)

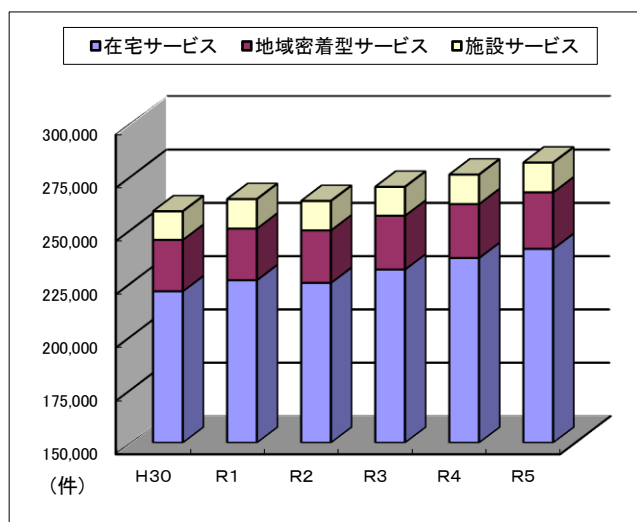
区分	H30 決算	R1 決算	R2 決算	R3 決算	R4 決算	R5 予算
在宅サービス	221,115	226,333	225,045	231,327	236,748	241,044
地域密着型サービス	24,127	24,228	24,652	25,251	25,310	26,508
施設サービス	13,399	13,801	13,795	13,535	13,801	13,932
合計	258,641	264,362	263,492	270,113	275,859	281,484

【保険給付額】

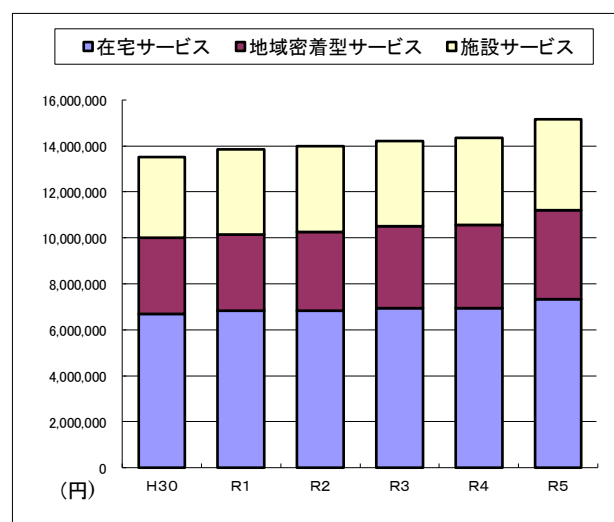
(単位：千円)

区分	H30 決算	R1 決算	R2 決算	R3 決算	R4 決算	R5 予算
在宅サービス	6,685,742	6,837,685	6,832,449	6,946,465	6,955,366	7,332,886
地域密着型サービス	3,328,684	3,312,185	3,419,975	3,552,791	3,617,355	3,880,800
施設サービス	3,510,687	3,689,869	3,747,102	3,701,779	3,793,596	3,934,522
合計	13,525,113	13,839,739	13,999,526	14,201,035	14,366,317	15,148,208

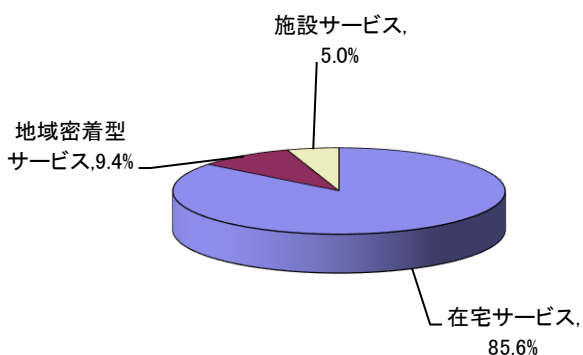
【件数】



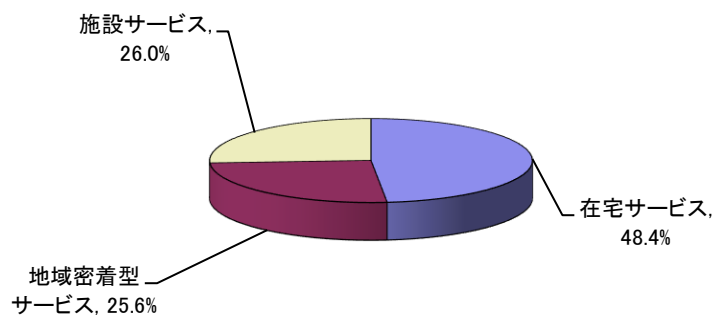
【保険給付額】



【件数】(令和5年度予算)



【保険給付額】(令和5年度予算)



## 4 地域密着型サービス拠点整備（指定）状況

### (1) 令和3年度から令和5年度までの整備計画及び実績

( ) 内は定員数

サービス種別		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計
①定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	計画		1		1
	実績		1		
②認知症対応型共同生活介護	計画	1(18)			(9)
	実績	1(18)	△1(△9)		

- 令和3年度実績  
種別② 新規整備事業者 医療法人社団藤花会  
(整備地：釧路市寿3丁目3番28号 ウィスタリア寿)
- 令和4年度実績  
種別① 新規整備事業者 株式会社スクラムケア  
(整備地：釧路市春採6丁目1番26号 ぽかぽか)  
種別② 廃止事業者 釧路市(廃止：釧路市音別町認知症高齢者グループホーム)

### (2) 令和5年度末時点の事業所見込み数

区 分	日 常 生 活 圏 域							計
	西部	中部北	中部南	東部北	東部南	阿寒	音別	
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護		1	1		2			4
夜間対応型 訪問介護			1					1
認知症対応型 通所介護 (定 員)	1 (6)	1 (3)	3 (27)	2 (7)	1 (12)			8 (55)
小規模多機能型 居宅介護 (登録定員)	3 (75)	2 (50)	1 (25)	3 (83)	2 (58)	1 (18)		12 (309)
看護小規模多機能型 居宅介護 (登録定員)			2 (54)					2 (54)
認知症対応型 共同生活介護 (定 員)	11 (171)	6 (108)	5 (90)	9 (153)	6 (105)	2 (27)		39 (654)
地域密着型 介護老人福祉施設 (定 員)		1 (29)						1 (29)
地域密着型 通所介護 (定 員)	7 (101)	7 (71)	8 (113)	8 (113)	4 (53)		1 (10)	35 (461)

## 5 施設サービス等整備（指定）状況

### (1) 令和3年度から令和5年度までの整備計画及び実績

( ) 内は定員数

サービス種別		令和3年度	令和4年度	令和5年度	計
①特別養護 老人ホーム	計画	(5) 1 (50)	(3)		1
	実績	(5)	1 (50) (2)	(1) ※予定	(58)
②特定施設 入居者生活介護	計画	(△40)			1
	実績		(△40)	1 (50) ※予定	(10)

・令和3年度実績

種別① 増員事業者 社会福祉法人釧路創生会（増員：はるとりの里、5名）

・令和4年度実績

種別① 新規整備事業者 社会福祉法人釧路愛育協会

（整備地：釧路市武佐4丁目28番10号 武佐の里、50名）

種別① 増員事業者 社会福祉法人釧路啓生会（増員：釧路昭和啓生園、2名）

種別② 減員事業者 社会福祉法人釧路愛育協会（減員：養護老人ホーム長生園、40人）

### (2) 令和5年度末時点の整備数見込み

( ) 内は定員数

区 分	日 常 生 活 圏 域							計
	西部	中部北	中部南	東部北	東部南	阿寒	音別	
介護老人福祉施設 （特養） （定 員）	3 (243)	1 (80)		4 (290)	1 (90)	1 (100)	1 (50)	11 (853)
介護老人保健施設 （老健） （登録定員）	2 (186)		1 (100)	1 (98)				4 (384)
特定施設入居者 生活介護 （定 員）	5 (228)	2 (107)	2 (115)	4 (210)	2 (170)			15 (830)

※介護老人福祉施設は地域密着型除く

## 6 地域支援事業

### (1) 介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）は、地域住民等の多様な主体の参画により、地域の実情に応じた多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりや、要支援者等に対する自立支援・重度化防止に向けた取り組みを推進するため、平成29年4月から実施しています。

#### ① 介護予防・生活支援サービス事業

要支援認定者や介護が必要な状態になるおそれのある高齢者を対象に、これまで実施してきたサービスの他、NPO、民間企業、ボランティア等による柔軟で多様なサービスの提供を行います。

	サービス名	内容	対象者	実施主体	利用件数等	
					R3	R4
訪問型サービス	訪問型サービス (訪問介護相当)	ホームヘルパーによる身体介護や外出介助、家事や買い物などの生活援助	要支援1 ・ 要支援2	指定介護事業所 (48)	延 7,338	延 7,204
	訪問型サービスA	市が指定する研修を受けた者などによる家事や買い物などの生活援助		指定介護事業所 (18)	延 127	延 94
通所型サービス	通所型サービス (通所介護相当)	通所介護施設での、リハビリ・入浴・食事介助		指定介護事業所 (56)	延 9,610	延 9,910
	通所型サービスA	通所介護施設で体操や食事など。入浴やリハビリは対象外		指定介護事業所 (11)	延 115	延 126
	短期集中 予防サービス	運動器機能・認知機能・口腔機能など専門職による短期的な指導	委託 (11) 直営 (2)	実 143	実 126	
	住民等主体の 通所サービス (おたっしやサービス)	・地域住民やボランティア等が主体となり、レクリエーションや運動の場を提供 ・小学校区に最低1箇所の設置を目標	基本チェックリスト該当者 (生活機能低下の恐れある者)	登録団体 (21)	実 234 (33箇所)	実 247 (32箇所)

#### 【利用件数】

(件)

区分	R3 決算	R4 決算	R5 予算
訪問型サービス (訪問介護相当・A)	7,465	7,298	7,956
通所型サービス (通所介護相当・A)	9,725	10,036	10,836
計	17,190	17,334	18,792

#### 【事業費】

(千円)

R3 決算	R4 決算	R5 予算
118,654	113,719	129,227
256,810	242,771	285,858
375,464	356,490	415,085

② 一般介護予防事業

元気な高齢者を対象に介護予防に取り組むための教室や健康相談を行うほか、生活機能が低下する等、何らかの支援を必要とする方を把握し、適切な支援につなげるための取り組みを行います。

<介護予防対象者の把握>

事業名	事業内容	対象者	実施内容	実施件数	
				R3	R4
高齢者 実態調査事業	高齢者の自宅等を訪問して、生活状況や健康状態等を把握する	介護認定等を受けていない70歳以上の方 ※例年7,000件程度	訪問件数	3,859件	4,118件
			来所 電話件数	845件	819件
			合計	4,704件	4,937件

<介護予防の取り組み>

- ・介護予防継続教室（阿寒、音別地区では別教室名での実施）

対 象：要介護認定等を受けられていないお元気な高齢者

会場等：老人福祉センターや地区会館等で、月2回、1回2時間程度開催

内 容：「わかがえりレッスン」を介護予防サポーター（ボランティア）が中心に実施

実績（R4）：釧路地区17教室、参加者335名

阿寒地区4教室、参加者52名、音別地区2教室、参加者52名

- ・その他の取り組み（R4年度）

事業内容		釧路地区		阿寒地区		音別地区		合 計	
		回数	参加延数	回数	参加延数	回数	参加延数	回数	参加延数
介護 予防 普及 啓発 事業	講演会、出前講座等	53	806	35	326	47	584	135	1,716
	相談会等	169	241	76	392	94	410	339	1,043
	パンフレット配付 や記事掲載等	42		4		5		51	
	計	264	1,047	115	718	146	994	525	2,759
地域 介護 予防 活動 支援 事業	ボランティア育成のための 研修会等	61	450	37	171	24	48	122	669
	地域活動組織への 支援・協力等	11	231	12	79	52	116	75	426
	その他	354	3,429	36	194	14	92	404	3,715
	計	426	4,110	85	444	90	256	601	4,810

### ③ 高齢者支援ボランティア人材育成事業

#### ・ご近所ボランティア講座

「総合事業」における住民主体サービスの担い手確保などを進めるため釧路市社会福祉協議会への委託により、市内の日常生活圏域ごとに、市民を対象とした「ご近所ボランティア講座」を実施するとともに、ボランティアの受け入れ先を把握し、講座修了者の希望に沿った活動の場を紹介します。

#### ・介護予防サポーター養成講座

主に介護予防継続教室で実施している釧路市介護予防プログラム「わかがえりレッスン」の普及啓発を目的に、「介護予防サポーター」を養成するため、1クール6回の講座を開催します。

#### <実績（R4年度）>

	ご近所ボランティア	介護予防サポーター
受講者数	29人	19人
登録者数	23人	18人
活動人数(各時点での実人数)	80人	70人
主な活動先	介護サービス事業所、おたっしやサービス、地域カフェ等	介護予防継続教室等

## (2) 包括的支援事業

### ① 地域包括支援センター

設置箇所：7つの日常生活圏域ごとに1箇所ずつ設置（法人委託5、直営2）

職員配置：担当地域の高齢者人口に応じた3専門職（保健師等・社会福祉士等・主任介護支援専門員）及び地域支援コーディネーター（コーディネート機能強化）、認知症地域支援推進員（認知症支援体制構築）、生活支援コーディネーター（生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進）

#### ・地域包括支援センターの役割

以下の事業を一体的に実施する役割を担う、地域の中核拠点となっています。

事業名	内容
介護予防ケアマネジメント事業	介護が必要な状態(要介護)になることを可能な限り防ぎ、もし要介護状態になっても状態が悪化しないよう支援する
総合相談支援事業	高齢者虐待・困難事例への対応、成年後見制度・消費者被害防止等、権利擁護に関することについて等各種相談を幅広く受付けて、専門的・継続的な視点から支援する
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	地域の関係機関等との連携を図るとともに介護支援専門員を支援する
地域ケア会議（包括主催）	地域包括支援センター等において、多職種協働による個別事例の検討等を行い、地域のネットワーク構築、ケアマネジメント支援、地域課題の把握等を推進する



・地域包括支援センターの活動実績（R4 年度）

高齢者の増加に伴い相談件数も増加傾向にあります。

地域包括支援センター	相談受理件数（件）			地域ケア会議開催回数（回）	介護予防支援等ケアプラン作成数（件）	
	総合相談	介護予防ケアマネジメント	包括的・継続的ケアマネジメント			計
西部地域	2,156	7,399	188	9,743	13	4,037
中部北地域	2,706	5,600	354	8,660	12	2,477
中部南地域	1,875	4,321	325	6,521	11	2,942
東部北地域	2,743	5,033	205	7,981	12	2,469
東部南地域	1,832	4,065	129	6,026	12	1,934
阿寒地域	572	1,874	344	2,790	3	836
音別地域	359	882	262	1,503	4	274
計	12,243	29,174	1,807	43,224	67	14,969

② 釧路市地域ケア会議（市主催：委員数 30 人）

地域ケア会議は、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備とを同時に進めていく、地域包括ケアシステムの実現に向けた手法。

地域関係者の連携を強化するとともに、共有された地域課題の解決に必要な資源開発や地域づくり等、社会基盤の整備に向けた検討を行います。

会議名	主な役割	R4 開催日	
釧路市地域ケア会議	支援対象被保険者への適切な支援を図るために必要な検討を行うとともに、地域において自立した生活を営むために必要な支援体制に関する検討	R4. 7. 28 R5. 2. 13	
専門部会	在宅医療・介護連携推進部会	切れ目のない在宅医療と介護の提供に向けた医療・介護関係者の情報共有等支援体制の協議	R4. 7. 26 R5. 2. 21
	生活支援体制整備部会	生活支援・介護予防サービスの担い手の養成やサービス内容の検討等生活支援体制の協議	R4. 7. 28 R4. 11. 14 R5. 2. 21
	認知症施策推進部会	認知症初期集中支援チームなどの様々な取組みを通じた認知症施策の推進	R4. 7. 28 R4. 11. 14 R5. 2. 21
高齢者虐待対応ケア会議	虐待を受けている高齢者並びにその養護者の援助方針、支援内容、関係機関の役割、連絡体制等の協議	R4. 11. 14	

③ 釧路市地域包括支援センター運営協議会

地域包括支援センターの適切な運営、公正・中立性の確保、その他センターの円滑かつ適正な運営を図るため設置しています。

(ア) 委員数 10人

(イ) 開催数 2回（令和4年10月4日、令和5年2月20日）

④ 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護の関係機関が連携して、退院時の支援や在宅医療・介護を包括的かつ継続的に提供できる体制の構築に努めております。

・つながり手帳（平成29年度より）

高齢者本人の思いを交えた医療や介護の情報を関係者が共有し、在宅生活などに対する切れ目のない支援を行う目的の手帳。

年度別実績		R3	R4	累計（H29～）
交付数（冊）		324	308	2,239
交付年齢	74歳未満	93	79	583
	75歳以上	231	229	1,656
交付場所	入院中	147	146	1,108
	外来受診時	84	52	540
	自宅（その他含む）	93	110	591

・釧路市在宅医療・介護連携相談支援窓口（平成29年度より）

地域の医療・介護関係者の相談窓口として、市立釧路総合病院に設置。

年度別実績	R3	R4
相談件数（件）	17	15
主な相談者	医療機関、訪問看護ステーション、介護サービス事業所等	
主な相談内容	医療に関すること（受診科、治療内容等）、認知症や精神疾患に関すること、介護保険制度・サービス内容等に関すること	

・医療・介護関係者の多職種連携（平成29年度より）/委託先：NPO法人CCL

医療・介護関係の多職種を対象に、連携促進を目的とした研修会の開催。

年度別実績	R3	R4
参加者数（人）	163	250
実施日	5/25、6/28、8/17	7/27、9/29、3/1、3/28
内容	オンラインサロン、研修会	オンラインサロン、研修会

### ⑤ 認知症施策の推進

各地域包括支援センターに1名ずつ配置した「認知症地域支援推進員」を中心に、認知症に関する様々な取り組みを連動して進めることにより、関係機関等のネットワークをさらに強化するなど、認知症の高齢者やその家族に対する支援体制の拡充に努めております。  
(認知症初期集中支援チームは平成29年度より)

事業名	内容	実績	
		R3	R4
認知症初期集中支援チーム ※認知症疾患医療センター(釧路孝仁会リハビリテーション病院)へ委託	認知症の早期から家庭訪問を行い、早期診断、早期対応等の初期対応を進める。	ケース数 : 4件 訪問回数 : 35回 会議開催数 : 8回	ケース数 : 7件 訪問回数 : 48回 会議開催数 : 11回
市民向け認知症講習会	市民を対象とした認知症の正しい知識の普及啓発の講演会	新型コロナウイルスの影響により中止	10月22日/講師 : 釧路市 藤田 麗子氏 参加者 : 101名
在宅サービス従事者向け認知症研修会	認知症ケアについての知識・技術を習得し従事者のスキルアップが目的の研修会	新型コロナウイルスの影響により中止	新型コロナウイルスにより中止

- ・ 認知症の人にやさしい図書館 : 図書館での講座開催や認知症書籍コーナー設置等
- ・ 認知症に関する相談会の実施 : 3回 (6/23. 9/21. 12/7)、計14件の相談実施
- ・ 認知症(地域)カフェ : 18箇所で開催(R4年度末)※新型コロナウイルスにより休止有
- ・ 若年性認知症支援 : 若年性認知症の人と家族の集い開催(11/12) 31名参加
- ・ 認知症サポーター養成講座、SOSネットワーク模擬訓練の実施状況はP13、14に記載

### ⑥ 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進

生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けた関係機関・団体間の調整機能等を強化するため、平成28年度から配置した生活支援コーディネーターを中心に、地域に不足するサービスの創出やサービスの担い手の養成を行う「資源開発」や、関係者間の情報共有やサービス提供者間の連携の体制づくりなどを行う「ネットワーク機能」の充実に努めています。また、生活支援コーディネーターが中心となり、協議体を開催・運営し、関係機関の定期的な情報共有や連携強化を図っております。

- ・ 協議体の開催状況 (R4年度)

	釧路市協議体 (生活支援体制整備部会)	地域包括支援センター圏域別協議体						
		西部	中北	中南	東北	東南	阿寒	音別
開催回数	3回	2回	2回	2回	5回	2回	2回	2回
主な協議内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住民等主体の通所サービスの開催状況や今後の方向性について</li> <li>・ 第2層協議体の実施状況について</li> <li>・ 住民等主体の通所サービス等への移動支援について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域課題の共有と解決に向けた意見交換</li> <li>・ 買い物の困りごとについて</li> <li>・ 要介護者の地域での見守り、災害時の支援体制について 等</li> </ul>						

### (3) 任意事業

要介護高齢者の生活の安定や向上及び介護している家族に対し、地域の実情に応じた各種事業を実施しています。(令和5年3月末)

事業名	事業内容	地域支援事業 (任意事業)
食の自立支援事業 (配食サービス)	ひとり暮らしの高齢者(60歳以上)など、調理が困難な方に対して、栄養バランスのとれた食事の配達(配食サービス)とあわせ、安否の確認を一体的に行います。	実利用人員/518人 延利用食数/76,560食
高齢者住宅等 安心確保事業	春採・望洋団地内の高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)の入居者に生活援助員(ライフサポートアドバイザー)を派遣し、必要な生活指導・相談、安否の確認、緊急対応等を行っています。	生活援助員数/2名 入居世帯数/33世帯
家族介護用品 支給事業	在宅で重度の要介護者を介護している家族(市民税非課税世帯)に対して、介護に必要なオムツやその他の用品を支給することにより、家族の身体的・精神的・経済的負担の軽減を行います。	実利用人員289人 延支給回数/2,076回
家族介護教室 開催事業	要介護被保険者の状態の維持・改善を目的とした適切な介護知識・技術の習得や外部サービスの適切な利用方法の習得等を内容とした教室を開催します。	開催数/22回 延利用人員/183人
家族介護者 交流事業	介護者を介護から一時的に解放し、日帰り旅行等を活用した介護者相互の交流等により心身の元気回復(リフレッシュ)を図ります。	開催数/2回 延利用人員/52人
行方不明高齢者等 早期発見システム 事業	行方不明になった高齢者等を介護している家族に、GPS(人工衛星を利用した位置検索システム)で位置情報を確認できる機器の購入経費(加入料金などの一部)を助成します。	2世帯

事業名	事業内容	地域支援事業 (任意事業)
成年後見制度 利用支援事業	成年後見制度は、判断能力の不十分な高齢者(認知症高齢者等)の身体や財産などに対する権利が侵害されないように、成年後見人が財産の管理や処分などの法律行為や介護・福祉サービスの利用契約を行い、保護支援する制度です。 4親等内の親族が、家庭裁判所に後見人の選任を申し立てるものですが、親族いない・交流がない・申し立てをできないという場合は市長が申し立てを行います。	後見申立て/認知症等高齢者 12 件
認知症高齢者等 家族やすらぎ支 援事業	認知症高齢者の見守りや話し相手のためにボランティア(やすらぎ支援員)が家に訪問し、介護している家族の介護負担の軽減を図ります。	実利用者数/8 人 延利用回数/212 回
SOS ネットワー ク事前登録事業	認知症などの理由により、行方不明になる可能性のある方の情報をあらかじめ登録し、捜索や発見、保護をスムーズに行います。	登録者数 285 人
認知症高齢者地 域サポート事業	認知症に対する正しい知識・理解を地域に広めるとともに、認知症高齢者や家族が地域で安心して暮らし続けることを支える方を育成します。	(1) 認知症サポーター養成講座 ア 全開催分 開催数/35 回 参加者数/781 人 イ 包括実施分 開催数/7 回 参加者数/87 人 スキルアップ講座 開催数/ 7 回 参加者数 /74 人 (2) SOS ネットワーク模擬訓練 7 包括(直営 2 包括・委託 5 包括) で実施

### ① 認知症サポーター養成講座等の実施状況

#### ア 実施区分と内訳

実施区分	回数	人数
学校	16 回	456 人
職域	5 回	112 人
地域	14 回	213 人
合 計	35 回	781 人

学校～小学校・中学校・児童館・看護学校・専門学校など

職域～生命保険・薬局・自動車教習所・郵便局・銀行・警察署・市職員など

地域～町内会・老人クラブなど

## イ 包括支援センター実施分

実施地域	サポーター養成講座	スキルアップ講座
西部地域	11人	10人
中部北地域	7人	7人
中部南地域	13人	7人
東部北地域	13人	12人
東部南地域	20人	13人
阿寒地域	15人	12人
音別地域	8人	13人
合計	87人	74人

※ 阿寒・音別地域は直営で実施

## ② SOS ネットワーク 模擬訓練の実施状況

### 実施日時・会場・参加人数

実施地域	実施日時	会場	人数
西部地区	令和4年11月3日(木)	新富士生活館	17人
中部北地域	令和4年9月9日(金)	芦野会館	22人
中部南地域	令和4年12月20日(火)	若草会館	5人
東部北地域	令和4年10月1日(土)	医師会看護学校	74人
東部南地域	令和5年2月28日(火)	白樺ふれあい交流センター	26人
阿寒地域	令和4年10月4日(火)	仁々志別多目的センター	15人
音別地域	令和4年12月15日(木)	川西会館	5人
合計			164人

### 内容

- ・ 高齢者及び認知症対策の現状と認知症への正しい理解  
(認知症サポーター養成講座)
- ・ SOSネットワークの説明等
- ・ 捜索依頼時の通報訓練(釧路警察署員とのロールプレイ)
- ・ 捜索訓練